



# ママ宅事業に スミセイ未来賞

受賞報告に  
訪れ関係者  
宅関さん  
皆さ  
木町長  
本庁舎

喜んでもらえることが活力に

「公共事業と連携しての事業展開が印象的で驚いた」と選考委員から高い評価を受けた「NPO法人かわね来風」のママ宅事業。2月22日、住友生命保険主催の第9回「未来を強くする子育てプロジェクト」表彰式が都内で行われ、「NPO法人かわね来風—ママ宅事業部—」がスミセイ未来賞に輝きました。

この受賞を受け、同法人「かわね来風」でママ宅事業を展開するママと子どものうち、13人が町長に報告に訪れました。ママ宅事業事務局の芹澤あやみさんは「母親が笑顔であれば家庭が明るくなります。ママ宅は、子育て世代のお母さんたちが地域に溶け込むために一歩踏み出すきっかけになればうれしい」と受賞を喜びました。鈴木町長は、「子どもたちの笑顔を見るとお年寄りが元気になる。その点を含め、ママ宅事業に注目をしました。今回の受賞は皆さまの努力が地域活性化のモデルとして認められた証です。今後とも継続してください」とたたえ、エールを送りました。

この町の明るい未来のために

ママ宅は、子育て世代のママと子どもが中心となり、高齢者宅にお弁

当を届ける事業です。配食事業のほか、独自に高齢者の買い物支援や見守り活動も行っています。また、母親の居場所づくりとして、日頃の子育ての不安や悩みを皆で共有したり、着られなくなった洋服などを持ち寄り、皆でシェアするエクステンジなどを行っています。現在、昼食と夕食を高齢者宅に届けていますが、ママたちが届けることができない時は、ママ宅をサポートしてくれる男性やママ宅を卒業したり、手伝ってくれる皆さんが届けています。

ママ宅のほか、三ツ星オートキャンプ場や三ツ星村の運営、かわねグリーンスポーツクラブ、かわねグリーンツーリズム推進事業など複数手掛ける同法人の浜谷友子事務局長は「ママ宅事業が多くメディアに取り上げられたり、注目していただけるのは、ママさんたちの頑張りはもちろん、地域との濃密なつながりによるものだと思います。ママさん以外にも男性や手伝ってくれる皆さんの支援がなければ、継続して活動することができません。皆さんの支えがあってこそこの受賞で、みんな喜びを分かち合いたいと思います。これからも、自分たちの住む町がみんなにとってより暮らしやすくなるためのお手伝いができたらうれしく思います」と笑顔で話しました。

**NPO法人かわね来風(らいふ)**  
「ママ宅事業」  
高齢者宅にお弁当だけでなく、「元気」を届ける。随時、会員募集中。【問】☎(56)1617

- ①町長へ受賞報告に訪れた
- ②男性支援員の杉本裕志さん



発行：川根本町 編集：企画課広報情報室 ☎0547(56)2222-1  
住所：〒428-1031 静岡県浜松市川根町長尾627  
広報かわねほんちょうは、再生素紙を使用しています。

広報かわねほんちょうは、おたよりなどお待ちしています。  
町に届くまで、広報に関するご質問、ご要望はお気軽にお寄せください。  
FAX ☎(56)22235 役場企画課広報情報室 ☎0547(56)2222-1

